

=機器更新のお知らせ(1)=

令和3年8月、一般財団法人日本損害保険協会寄附金による令和3年度交通災害等救急医療機器整備事業の補助を受け、一般撮影間接変換FPD装置及びPACSを更新しました。

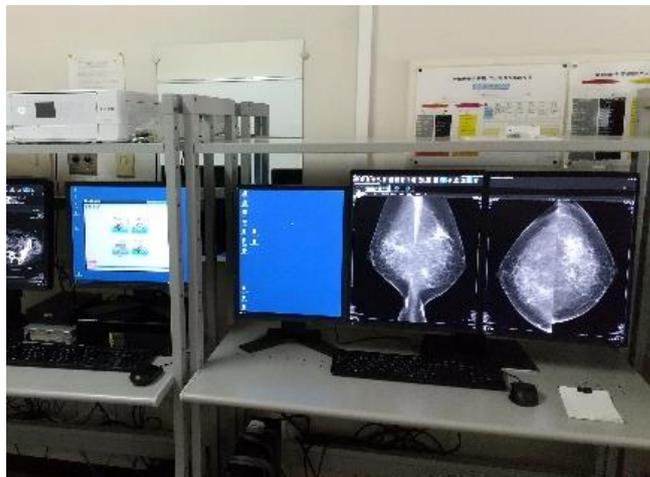
X線撮影システムの全面フラットパネル（FPD）化により、高画質且つ読取作業が不要となり、待ち時間の短縮とスピーディーな診療支援が可能となりました。また、撮影部位によっては被ばく線量が以前の半分程度に低減されたことで「高性能でありながら優しい」X線撮影システムといえます。安全で効率の良い医療の提供が期待されています。



【一般撮影装置（立位）】



【一般撮影装置（臥位）】



【ビューワー】



【PACS】